

別紙（テーマ欄）

**28年度(後期) 認定薬剤師研修
大学院講義連携セミナー（がん治療緩和医療特別講義Ⅱ）**

月日	テーマ	講 座 内 容
10/1 (土)	がん化学療法と緩和ケア5	がん疼痛治療科の最前線 服部 政治(がん研究会有明病院がん疼痛治療科)
		症例検討
11/12 (土)	がん化学療法と緩和ケア6	がん患者の生活の質の維持向上に貢献する漢方薬 ～経験による使用を強化する、作用機序に基づく薬剤選択 上園 保仁(国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究分野)
		症例検討
12/3 (土)	がん化学療法と緩和ケア7	有痛疾患に対するオピオイド治療の臨床～適切な使用法～ 井関 雅子(順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座)
		症例検討
2/18 (土)	がん化学療法と緩和ケア8	Supportive Oncology:緩和ケアの早期導入を可能にする新たな概念の提案 山田 岳史(日本医科大学付属病院消化器外科)
		症例検討
3/4 (土)	がん化学療法と緩和ケア9	dual action opioidって何？ 山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学)
		症例検討

会場：星薬科大学

- いずれも講演90分、症例検討会90分の2講座で構成した、少人数制の参加型セミナーです。(受講者40名程度)
- 前半の講演は大学の選択科目になっているため聴講学生もいますが単位認定対象外とします。
- 後半の症例検討会は、少人数のグループごとにごがん緩和に関する症例をチューター（日本緩和医療薬学会の専門薬剤師に毎回3名依頼）と共に検討し、意見交換を行います。

連絡先：星薬科大学生涯学習支援室 03-5498-5863 mail:shougaikyoku@hoshi.ac.jp